

2021年5月17日
一般財団法人 日韓産業技術協力財団

新型コロナウイルス感染症の拡大防止への取り組み

緊急事態宣言の発出、延長される事態を重く受け止め、（一財）日韓産業技術協力財団では感染拡大を防止するため以下のような取り組みを進めています。感染に苦しむ方の一日も早い回復を近年するとともに、医療関係者の努力に感謝を申し上げ、私たち財団は今後も感染防止に努めてまいります。

1. リモートワークの推進

通勤時及び執務中の感染リスクを最小化するため、在宅勤務および自宅待機をあわせて週3日に拡大し取り組むこととしました。5月第1週は主要イベントとの関係もあって出勤者数は▲35%にとどまりましたので、さらに強化を図ってまいります。

2. 時差勤務の実施

通勤時の満員電車を回避するため、通常より±2時間の時差勤務を導入しています。

3. 感染防止策の徹底

会議や商談会などはオンライン化を進めています。

やむを得ない場合は、消毒・換気・ディスタンス確保などに加えて規模の縮小などを前提とし、食事やアルコールの提供を含む行事は行いません。

4. 関係先からのご協力

業務への支障が生じないよう、リモート環境の整備や出勤者による代理対応に努めていますものの、関係先からもご理解と多くのご協力をいただいています。

以上